一直線

花よふぶけ一直線に消えてやる

たとう開けば母の移り香花衣

ほろ酔いの妻の本籍さくらです

血液をサラサラにして花咲いて

神々の遊び疲れて花の山

桜三分　人の心は八分咲き

みずき　啓

生きている境界線にさくらかな

新米の桜花は星へ舞いたがる

深呼吸静かに桜になれるよう

遠き日の人肌　桜の木を抱けば